

「グローバル・キャンペーン2005」

英国のキャンペーン

～ Make Poverty History - 貧困を過去のものに～

英国が議長国となる今年のG8サミット（主要国首脳会議）では、アフリカが主要テーマに掲げられています。英国は、今年の下半期には、EUの持ちまわり議長国にもなります。この年を重要な年と捉え、「忘れられた危機」といわれる深刻な貧困問題に社会の関心を集め、その解消に向けた行動を促そうと、市民レベルでもさまざまな動きが活発化してきました。そして、これまで貧困問題の解消に取り組んできた国際NGOをはじめとする市民社会は、「Make Poverty History」（貧困を過去のものに）というキャンペーンを立ち上げました。このキャンペーンは、公正な貿易、債務帳消し、援助の質の向上と増加を目的に、広く一般社会に呼びかけをすることで、政策への働きかけを行っていくものです。

「Make Poverty History（貧困を過去のものに）」は、国際NGOの連合体であるBONDが事務局を担い、ストップ・エイズ・キャンペーン、ジュピリー債務キャンペーン、トレード・ジャスティス・ムーブメントなどの既存のキャンペーンや、スコットランドのMake Poverty Historyキャンペーン、労働組合連合などからなる連合体により運営され、現在、学生の団体を含む約270団体の賛同を得ています。また、日本でも大ヒットした『ノッティングヒルの恋人』などの人気脚本家で、映画監督も務めるリチャード・カーティス氏などが中心となって、有名俳優や女優、歌手、コメディアンなども協力、支援を行って

います。このキャンペーンのウェブサイト（www.makepovertyhistory.org）は、広告代理店が無償で作成・管理を行っているなど、かなり広範な支持を受けて展開しています。

2月上旬に、ロンドンで7カ国財務省・中央銀行総裁会議が開催されましたが、その直前に、このキャンペーンは、トラファルガー広場で集会を行い、マンデラ前南アフリカ大統領を招きました。マンデラ氏は、「貧困は人間がつくったもの。人間の手で克服できる」と述べ、先進国政府が前向きに取り組むことを強く訴えました。この模様は、主要紙やテレビなどにも大きく取りあげられました。

Make Poverty Historyが幅広く展開するためには、マス・メディアの協力が重要です。前出のカーティス氏がプロデューサーを務めるコミック・リリーフも全面的に協力・支援を行っています。1980年代半ばに、著名なロック・ミュージシャンたちが、エチオピア飢饉の救済のために、ライブ・エイドを行い、莫大な支援金を集めたのは記憶に新しいですが、コミック・リリーフは、複数の有名コメディアンが、コメディという手段を使いながら、世界の深刻な問題を多くの人に考えてもらい、その解消のために資金集めをすることを目的に始められました。コミック・リリーフが2年に1度、3月に行う「レッド・ノーズ・デイ」というイベントは、テレビを使った最大のチャリティ・キャンペーンで、1988年から、9回のイベントが行われました。そこで集められた金額は、総額3億ポンド（約600億円）にもものぼります。



CSOネットワーク
(www.csonj.org)
国際協力や開発援助の諸活動にシビル・ソサエティを巻き込み、参加を促すことで、一人ひとりの尊厳が保障される社会の実現に寄与する。おもな活動に、CSO(市民社会組織)や国際協力に関する調査・研究、情報発信、異なるステークホルダーの連携促進、貧困削減を目指すグローバルなキャンペーンへの参加など。

CSOネットワーク
共同事業責任者

黒田かをり

Eメール	info@csonj.org
URL	www.csonj.org



コミック・リリーフで、左から2番目がキャンペーン担当のエマ・パリーさん。

これらは、公募で国際NGOなどに助成金として分配されています。今年の3月のイベントは、Make Poverty Historyを全国規模で盛り上げることになると予想されています。

このキャンペーンの特徴は、公正な貿易、債務帳消し、援助の質と量の向上を3本柱にあげているように、貧困を作り出し、また貧困を悪化させている責任の一端を担う先進国側の問題に焦点を合わせていることです。これまでのように「慈善」で途上国に支援をするのではなく、英国社会の構成員である一人ひとりがこれらの問題への意識を高め、その解決に向けて行動をする義務と責任を負っていることを訴えているのです。

このキャンペーンは、世界キャンペーンのGlobal Call to Action Against Povertyや他のG7の国のキャンペーンと連動しながら、7月のG8サミットや9月の国連総会に向けて、ますます勢いをつけています。